

新旧対照表（保全エリア及び配慮・調整エリアとして設定する項目）

2 保全エリアとして設定する項目

※傍線部が修正部分、網掛け部分が追加項目

項目	案（意見照会前）		修正案（意見反映後）		修正理由
	該当するエリア	根拠及び確認した文献等	該当するエリア	根拠及び確認した文献等	
①騒音等	<ul style="list-style-type: none"> 住宅等（住居、学校、病院、福祉施設等）から <u>800m</u> の範囲 	<p>「風力発電所に係る騒音・低周波音の実態把握調査」（2010年、環境省）のアンケート調査によれば、騒音等の苦情は全体の96%が風力発電施設から800m未満の範囲にある住宅・施設としている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 住宅等（住居、学校、病院、福祉施設等）から <u>1 km</u> の範囲 	<p>「発電所に係る環境影響評価の手引き」（経済産業省、令和2年）においては、環境影響を受ける範囲と認められる地域の考え方として、「① 対象事業実施区域及びその周囲1キロメートルの範囲内の区域であること。（中略）①については、工事中及び供用後の騒音・振動の影響が、距離により減衰していくことから、工事場所から1キロメートル離れば影響はほとんど及ばないことを考慮し、1キロメートルと定めている。」</p>	胎内市（No.33）、新潟市（No.39）、県環境企画課（No.42）の意見を反映
②風車の影	<ul style="list-style-type: none"> 住宅等（住居、学校、病院、福祉施設等）から <u>800m</u> の範囲 	<p>離隔距離で検討することから、騒音と同一とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 住宅等（住居、学校、病院、福祉施設等）から <u>1 km</u> の範囲 	<p>離隔距離で検討することから、騒音と同一とする。</p>	
③重要な地形及び地質（洋上）	（なし）	<ul style="list-style-type: none"> 日本の地形レッドデータ 世界ジオパーク及び日本ジオパークのジオサイト 			

④重要な自然環境のまとまりの場(洋上)	<ul style="list-style-type: none"> 藻場：佐渡島及び粟島沿岸、本土にも分布 日本の重要湿地：佐渡島北部沿岸、佐渡島南部沿岸、新潟海岸、柏崎沿岸 	<ul style="list-style-type: none"> 環境省生物多様性センター自然環境調査 Web (修正なし) GIS (藻場) 「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省ホームページ) 				
⑤自然公園	国立公園、国定公園、県立公園(海域に関連するもの)	<ul style="list-style-type: none"> 新潟自然公園配置図(新潟県ホームページ) 県立自然公園(新潟県ホームページ) 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟自然公園配置図(新潟県ホームページ) 県立自然公園(新潟県ホームページ) 			
⑥生息地等保護区	(なし)		(なし)	<ul style="list-style-type: none"> <u>種の保存法</u> 	根拠文献の記載	
⑦鳥獣保護区	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> 「国土数値情報(鳥獣保護区)」(国土交通省ホームページ) 「新潟県鳥獣保護区等位置図」(新潟県ホームページ) 				
世界遺産(海域に関連するもの)	<ul style="list-style-type: none"> <u>金を中心とする佐渡鉱山の遺跡群</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産暫定リスト 	<ul style="list-style-type: none"> <u>佐渡の金山(相川鶴子金銀山の海域の緩衝地帯)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 世界遺産暫定リスト 	教育庁文化行政課(No.50)の意見を反映(名称の変更)	
⑧生物圏保存地域(ユネスコエコパーク)	(なし)		(なし)	<ul style="list-style-type: none"> <u>生物圏保存地域(ユネスコエコパーク)(文部科学省ホームページ)</u> 	根拠文献の記載	

⑨ラムサール条約 湿地	(なし)	・ 「ラムサール条約と条約湿地」 (環境省ホームページ)			
国土保全等の 観点からの指定地 域等	—	—	・ 一級河川及び 二級河川の河川区域	・ 河川法	河川管理課 (No.44) の意見を反映
文化財 (海域に関連する もの)	—	—	・ <u>栗島オオミズナギドリおよびウミウ繁殖地</u> ・ <u>佐渡小木海岸</u> ・ <u>佐渡海府海岸</u> ・ <u>笹川流</u> ・ <u>佐渡相川の鉱山及び 鉱山町の文化的景観</u> ・ <u>佐渡西三川の砂金山 由来の農山村景観</u> ・ <u>佐渡宿根木</u> ・ <u>親不知子不知</u>	・ <u>文化財保護法に基づく国 指定文化財、選定文化財、条 例に基づく県又は市町村文 化財</u>	新潟大学農学部 (No.19)、 教育庁文化行政課 (No.48) の意見を反映
⑩自然再生事業の 対象となる区域	(なし)		(なし)	・ <u>自然再生全体構想の作成 状況一覧 (環境省ホームペ ージ)</u>	根拠文献の 記載
⑪ 航空 法等	制限表面、航 空路監視レ ーダーの範 囲	・ 国土地理院 (空港 等の周辺空域 (航空 局)) (国土交通省ホ ームページ)	・ 国土地理院 (空港等の周辺 空域 (航空局)) (国土交通 省ホームページ)		

⑫気象レーダー	<ul style="list-style-type: none"> 気象レーダー観測所(弥彦山)から5 kmの範囲 レーダー雨量計(薬師岳(長岡市)、京ヶ瀬(阿賀野市)、中ノ口(燕市))から5 kmの範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 気象レーダーと風車の立地にかかる世界気象機関(WMO)の指針では、レーダーから風車からの距離に応じて、中程度の影響を受ける領域、影響が低い領域、一時的に影響を受ける領域に該当する。 				
⑬ 漁場	水産資源保護水面	(なし)		(なし)	<ul style="list-style-type: none"> <u>水産資源保護法による水産資源保護水面(水産庁ホームページ)</u> 	(根拠文献の記載)
⑭航路等	<ul style="list-style-type: none"> 法令で定められた航路はない。 定期航路(新潟-両津、新潟-敦賀、新潟-秋田、新潟-苫小牧、新潟-小樽、直江津-小木、村上-粟島) 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム(航路(港則法))(海上保安庁ホームページ) 	<ul style="list-style-type: none"> 法令で定められた航路はない。 定期航路(新潟-両津、<u>敦賀-新潟-秋田-苫小牧</u>、新潟-小樽、直江津-小木、村上-粟島) 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム(航路(港則法))(海上保安庁ホームページ) 	新日本海フェリー株式会社新潟支店(No. 31)の意見を反映	

3 配慮・調整エリアとして設定する項目

項目	案（意見照会前）		修正案（意見反映後）		修正理由	
	該当するエリア	根拠及び確認した文献等	該当するエリア	根拠及び確認した文献等		
動物	①海鳥の重要生息地	<ul style="list-style-type: none"> オオミズナギドリ繁殖地(栗島)、ウミネコ繁殖地(栗島、笹川流れ付近)等 	<ul style="list-style-type: none"> 海鳥コロニーデータベース（環境省） 風力発電施設における鳥類のセンシティブティマップ 海域版（データ入手後にマップ記載予定） その他（別紙「主な県内における鳥類の生息・分布に関する収集文献」のとおり） 	<ul style="list-style-type: none"> オオミズナギドリ繁殖地（栗島）、ウミネコ繁殖地（佐渡島、栗島、笹川流れ付近）、ウミウ繁殖地（佐渡河岸等）、オオセグロカモメ繁殖地（佐渡島）、ハヤブサ繁殖地（佐渡島）等 	<ul style="list-style-type: none"> 海鳥コロニーデータベース（環境省） 風力発電施設における鳥類のセンシティブティマップ 海域版（データ入手後にマップ記載予定） その他（別紙「主な県内における鳥類の生息・分布に関する収集文献」のとおり） 	環境省関東地方環境事務所（No.2）、日本野鳥の会佐渡支部（No.28）の意見を反映
	②重要種の生息地や集団飛来地	<ul style="list-style-type: none"> 海鳥の重要生息地：飛島・御積島周辺海域 鳥類生息地：栗島のオオミズナギドリ、阿賀野川河口のコアジサシ、シギ類 海鳥集結地：カモメ類集結地 	<ul style="list-style-type: none"> 日本のマリーン IBA（公益財団法人日本野鳥の会） 			

<p>③重要な自然環境のまとまりの場 (海域に関連するもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物多様性の保全のための重要地(KBA) : 信濃川、阿賀野川 ・ 生物多様性の観点から重要度の高い海域 : [沿岸域] 佐渡島北西部、佐渡島、沢崎鼻周辺、粟島、鼠ヶ関沿岸、笹川流周辺、寺泊・信濃川河口周辺、柏崎沿岸、越中、宮崎・境海岸周辺 [沖合表層域] 日本海・佐渡北部海域、日本海・対馬暖流海域 [沖合海底域] 富山湾・富山海底谷 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(環境省ホームページ) ・ 「生物多様性の観点から重要度の高い海域」(環境省ホームページ) 				
<p>④ 自然公園</p>	<p>国立公園、 国定公園、 県立公園 (海域に関連するもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐渡弥彦米山国定公園 ・ 小佐渡県立自然公園 ・ 瀬波笹川流れ粟島県立自然公園 ・ 米山福浦八景県立自然公園 ・ 久比岐県立自然公園 ・ 親不知子不知県立自然公園 <p>※ 景観上の配慮について、事業が具体化された段階で事業者が確認し、支障の程度に応じて検討するものとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新潟自然公園配置図(新潟県ホームページ) ・ 県立自然公園(新潟県ホームページ) 			

⑤景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な眺望点 ・ 景観資源 <p>※ 事業が具体化された段階で事業者が確認し、支障の程度に応じた配慮を検討するものとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国土数値情報(地域資源) (国土交通省ホームページ) ・ 白砂青松 100 選 (林野庁ホームページ) ・ 日本の夕陽百選 (NPO 法人日本列島夕陽と朝日の郷づくり協会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主要な眺望点 ・ 景観資源 <p>※ 事業が具体化された段階で事業者が確認し、支障の程度に応じた配慮を検討するものとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国土数値情報(地域資源) (国土交通省ホームページ) ・ <u>にいがた観光ナビ (新潟県観光協会)</u> ・ <u>各市町ホームページ</u> ・ 白砂青松 100 選 (林野庁ホームページ) ・ 日本の夕陽百選 (NPO 法人日本列島夕陽と朝日の郷づくり協会) 	新潟市 (No.38) の意見を反映
⑥自然との触れ合いの活動の場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海水浴場 ・ キャンプ場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ にいがた観光ナビ (新潟県観光協会) ・ 各市町ホームページ 			
⑦自然環境保全地域 (海域に関連するもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桃崎浜自然環境保全地域 	<ul style="list-style-type: none"> ・ にいがた環境自然マップ (自然(緑地)環境保全地域) (新潟県ホームページ) 			
⑧世界遺産	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>金を中心とする佐渡鉱山の遺跡群</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産暫定リスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>佐渡の金山</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産暫定リスト 	(名称の変更)
⑨生物圏保存地域 (ユネスコエコパーク)	(なし)		(なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>生物圏保存地域 (ユネスコエコパーク) (文部科学省ホームページ)</u> 	(根拠文献の記載)
国土保全等の観点からの指定地域等	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>海岸保全区域及び一般公共海岸区域</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>海岸法</u> 	河川管理課 (No.45) の意見を反映
文化財 (海域に関連するもの)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>埋蔵文化財(海中遺跡)</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>新潟県遺跡地図</u> 	教育庁文化行政課 (No.49) の意見を反映

⑩電波法	<ul style="list-style-type: none"> 伝搬障害防止区域 	<ul style="list-style-type: none"> 「伝搬障害防止区域図縦覧」(総務省ホームページ) 			
⑪気象レーダー	<ul style="list-style-type: none"> 弥彦山気象レーダー観測所から5~45kmの範囲 	<ul style="list-style-type: none"> 気象レーダーと風車の立地にかかる世界気象機関(WMO)の指針では、レーダーから風車からの距離に応じて、中程度の影響を受ける領域、影響が低い領域、一時的に影響を受ける領域に該当する。 			
⑫港湾区域等	<ul style="list-style-type: none"> 港湾区域 港湾隣接地域 港則法適用港 港則法びょう地 港則法区域 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム(海事)(海上保安庁ホームページ) 			
⑬漁港区域	<ul style="list-style-type: none"> 漁港 漁港区域 	<ul style="list-style-type: none"> 国土数値情報(港湾)(国土交通省ホームページ) 国土数値情報(漁港)(国土交通省ホームページ) 海洋状況表示システム(海事)(海上保安庁ホームページ) 			

⑭漁場	漁業権漁業が行われている海域等（沿岸漁業）	<ul style="list-style-type: none"> 区画漁業権 定置漁業権 共同漁業権 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム（共同・区画・定置漁業権）（海上保安庁ホームページ） 			
	許可漁業による沖合・遠洋漁業及び自由漁業が行われている海域	<ul style="list-style-type: none"> 漁礁 ※ 許可漁業が行われている海域については非公開 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム（海底障害物（エリア））（海上保安庁ホームページ） 	<ul style="list-style-type: none"> 漁礁 ※ 許可漁業が行われている海域については非公開のため、表示不可。関係漁業協同組合等への確認が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム（海底障害物（エリア））（海上保安庁ホームページ） 	東京大学（No.45）の意見を反映
⑮航路等	<ul style="list-style-type: none"> 船舶交通量 30 隻/月以上 	<ul style="list-style-type: none"> 船舶交通量 30 隻/月以上 	<ul style="list-style-type: none"> 海上保安庁がAIS（船舶自動識別装置）搭載船舶の位置情報を収集した統計情報において、1～30隻/月の通航帯、31隻/月以上の通航帯に区分して示されていることから、当該区分にあわせて設定する。 			
⑯防衛関係施設等	<ul style="list-style-type: none"> 航空自衛隊新潟分屯基地 航空自衛隊佐渡分屯基地 	<ul style="list-style-type: none"> 航空自衛隊新潟分屯基地 航空自衛隊佐渡分屯基地 	<ul style="list-style-type: none"> 「航空自衛隊（基地）」（防衛省ホームページ） 			
⑰インフラ等	<ul style="list-style-type: none"> 海底輸送管 海底ケーブル 海底障害物 	<ul style="list-style-type: none"> 海底輸送管 海底ケーブル 海底障害物 	<ul style="list-style-type: none"> 海洋状況表示システム（海底障害物（エリア））（海上保安庁ホームページ） 			

主な県内における鳥類の生息・分布に関する収集文献

区分	文献名
オオミズナギドリ	山本麻希(2011)新潟県粟島におけるオオミズナギドリ調査. 日本バイオロギング研究会会報, 69:5-6.
	Matsumoto S, Takahashi Y, Yamamoto M, Zavalaga C and Yoda K(2017) Sex-related differences in the foraging movement of Streaked Shearwater <i>Calonectris leucomelas</i> breeding on Awashima Island in the Sea of Japan. Ornithol Sci 16:23-32
	Yoda K, Yamamoto T, Suzuki H, Matsumoto S, Muller M and Yamamoto M(2017) Compass orientation drives naïve palagic seabirds to cross mountain ranges. Current Biology 27:R1141-R1155
	Yamamoto T, Takahashi A, Oka N, Shirai M, Yamamoto M, Katsumata N, Sato K, Watanabe S and Trathan P(2012) Inter-colony differences in the incubation pattern of Streaked Shearwaters in relation to the local marine environment. Waterbirds 35:248-259
	松本祥子(2017)日本海の粟島で繁殖するオオミズナギドリの採餌移動の性差. 日本バイオロギング研究会会報, 127:3-4.
	奥村真成(2019)オオミズナギドリの巣立ち後の移動と生存. 日本バイオロギング研究会会報, 151:5.
	松本祥子(2019)粟島のオオミズナギドリ調査. 日本バイオロギング研究会会報, 151:9-10.
トキ	第 8 回トキ野生復帰検討会資料(2015.2)
	第 9 回トキ野生復帰検討会資料(2015.10)
	第 10 回トキ野生復帰検討会資料(2016.2)
	第 11 回トキ野生復帰検討会資料(2016.9)
	第 12 回トキ野生復帰検討会資料(2016.12)
	第 13 回トキ野生復帰検討会資料(2017.10)
	第 14 回トキ野生復帰検討会資料(2018.10)
	第 15 回トキ野生復帰検討会資料(2019.2)
	第 16 回トキ野生復帰検討会資料(2019.10)
	第 17 回トキ野生復帰検討会資料(2020.2)
	新潟県ホームページ「新潟県県民生活・環境部 佐渡トキ保護センター」
環境省ホームページ「トキ保護増殖事業」	
環境省パンフレット「トキのすがた より確かな時の定着に向けて」	
県内における鳥類分布情報	江川浩之(2016) 日本海をとぶ海鳥, 粟島航路の海鳥観察記 2016. 野鳥(日本野鳥の会新潟県会報), 第 82 号.
	大原淳一(2008) 2000~2007 年直江津-小木航路観察報告. 野鳥新潟, 141:2-4.
	岡久雄二・近藤健一郎(2019) 佐渡島における海鳥の繁殖状況. 野鳥新潟, 188.
	研究部(2011~2019) カモ科鳥類の生息状況調査. 野鳥新潟, 2月号(2011年~2019年)
	千葉晃(1974) 新潟市海岸に漂着した斃死海鳥類に関する調査. 日本歯科大学紀要, 第 3 号:121-131.

	千葉晃(1980) 日本海の家鳥類. 海洋と生物 2:26-29.
	千葉晃(2005)越佐海峡の水鳥を訪ねて. 新潟両津航路を利用した船上センサス. 野鳥新潟 132:2-4.
	千葉晃・渡辺央・宮越一俊・石井哲夫(1991)新潟県沿岸におけるカモメ類の個体数にみられる季節的变化. 長岡市立科学博物館研究報告, 26: 73-81.
	千葉晃・宮越一俊(2013)新潟県北部海岸におけるオオセグロカモメの繁殖初記録. 日本鳥学会誌, 62:179-183.
	羽田守(1998) 日本海油田基地に飛来した鳥類. 野鳥新潟, 106:2-3.
	羽田守(2014) 人工島の鳥. 野鳥新潟, 164:4-5.
	本間隆平(1980) カニ刺し網による海鳥の事故死について. 野鳥新潟, 45:2-3.
	渡辺 央(1981) 新潟平野北部の鳥類調査. 長岡市立科学博物館研究報告, 第16号.
	渡辺央・千葉晃・宮越一俊・小野島学・風間辰夫(1984) 粟島とその近海の鳥類. 長岡市立科学博物館研究報告, 19: 55-72.
	渡辺央・千葉晃・宮越一俊・石井哲夫(1991) 本州中部以北の日本海沿岸で越冬するカモメ類の地理的分布. 長岡市立科学博物館研究報告, 26: 61-72.
	渡辺 央(2020) 長岡市中之島田んぼで越冬するマガン. 野鳥新潟, 189.
	日本野鳥の会佐渡支部「トキの島の野鳥」
	日本野鳥の会佐渡支部による希少鳥類繁殖情報
	千葉晃・本間隆平「新潟県の野鳥 180 選」
	石部久・岡田成弘・桑原哲「雪国の四季を生きる鳥」
その他	福井大・佐藤雄大・柴田直之・江藤毅・佐々木猛智・小藪大輔(2018) 佐渡島に保管されていたコウモリの標本について. 柏崎市立博物館館報, 32:117-122.